

高松学習館運営協議会（令和8年3月）会議録概要

開催日時 令和8年3月12日（木曜日）午後6時30分～7時45分

開催場所 高松学習館 第1教室

出席者 [委員] 丸山あかね（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

川合博（立川市高松児童館）

難波敦子（立川市生涯学習市民リーダーの会）

小原雅俊（たちかわ市民交流大学推進委員会）オンライン参加

栗原政子（学習館利用団体）

結城まりこ（学習館利用団体）

戸井田宗二郎（公募市民）

欠席3名

[事務局] 柳澤健太(高松学習館係長)、富田瑞代(会計年度職員)

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ

今晚は。本日の午前中に副会長と一緒に文化祭たかまつりの第1回準備会に出席した。年々良くなっている反面、建物は年々劣化している。新年度も工事で一部利用制限が出るようだ。そういう中で作品展と演奏会に参加して下さるサークルの方々にはありがたいと感じた。集客の面で工夫していきたいと思う。

2. 地域課題共有

- ・ A委員:児童館たよりを配布した。年度末でいろいろな行事を終えて最後に子ども会議で小中学生が参加する。子ども達に児童館の一年間どうだったか感想を聞いてみたい。先日中学生が11名来館したので中学生版子ども会議を行ったところ漫画本や遊びについて中学生ならではの意見を言ってくれた。
- ・ B委員:先日交流会に参加して児童館は移転になると聞いた。
- ・ A委員:令和11年に第二小学校の敷地内に複合化される予定。市の方から物品等を片づけるよう言われている。いろいろ処分しないとイケない状況。
- ・ C委員:3/2に第二小学校の校舎建替えイベントがあった。地域の方にお声がけして20代～80代の3名の方が小学校の思い出を語ってくれた。特別ゲストとしてウドラ、くるりん、とこちゃんが舞台上がると子ども達がすごい歓声をあげていた。イベントは申込制だったが、平日でも保護者がたくさん来場していた。他の小学校より早くに建替えをするので4月からはプレハブで学校生活を送ることになる。校庭も狭くなり大変だが、子ども達にとって小学校の建替えの時期に当たって人生のいい思い出になると思う。校歌を歌って校舎に感謝して新年度頑張ろうと言っていた。
- ・ D委員:市民リーダーみんなの講座「春のヴォイスレススン&ミニコンサート」(3/29)を実施するが、100名募集のところ、大人気で153名申し込みが来て

いる。電子申請で 100 名、往復ハガキで 53 名の申込となっている。当日欠席も見込まれるので多めに受付する予定。

- ・ E 委員：先日砂川学習館で生涯学習推進審議会の会議と見学会をした。建物としては快適だが減築は肌で感じる。一つ一つの部屋は広くない。高松学習館でも将来減築という計画がある。壁がガラス張りになっておりブラインドで閉じることができる。複合施設になっていて子どもひろば、コミュニティスペースがある。周辺に会館がないため、自治会のイベントでコミュニティスペースを使用する。壁も移動式になっているので扉を一枚ずつ移動させる形。今後いろいろな課題が出てきそう。コミュニティスペースの利用は市の協働推進課で予約が必要となる。
 - ・ D 委員：夜はライトアップされておしゃれなカフェの様だった。ホールは狭く感じた。きれいだが全体的に狭い。
 - ・ E 委員：小さな部屋をいろいろな目的で使用できるようになっている。机やイスも収納することができる。
 - ・ D 委員：半分畳の部屋があった。畳ボードを置く形。
 - ・ B 委員：資料コーナーはどうなっているのか。
 - ・ E 委員：だいぶ変わっていた。展示内容は子ども向けになっている。触って楽しめる形。デジタルコンテンツもある。2 階の廊下の真ん中に立川市北側の地図、航空写真があった。機会があれば訪れていただけたらと思う。
 - ・ F 委員：きりりたちかわ春号 Vol. 75 に掲載されている「なつかしの 60 年代クラシック・ロックⅡ ブリティッシュ編・アメリカ編」（5/16、8/29 開催）と「ビートルズが私たちに残したもの」（5/29、6/12、6/15 開催）の企画に参加している。人気講座なので参加希望の方は早めに申し込んでいただきたい。課題として、市民推進委員会は人材が不足している。以前は 30 名以上の委員がいたが現在は 10 名位。
 - ・ G 委員：先日アトムで邪馬台国の卑弥呼について講演があった。帝京大学の先生で大変興味深く面白かった。結論として歴史は書き換えられ、実際に国を治めたのは卑弥呼でなく弟の方ということだった。定員は 60 名ですぐにいっぱいになり当日の会場も満員だった。
 - ・ H 委員：寿教室の方は新年度の募集が始まっている。今日は最後の教室で民謡があったが今年度で終了となる。民謡は長く続いていたので残念だが、引き継ぐ講師がいない。代わりに先ほどお話にあった内田先生を講師に迎え「昭和歌謡」の教室を開催する。参加希望者が多く会場の定員いっぱいなのでお断りしている状況。2 月に学習会で来ていただいたがとても良かったので皆さん楽しみにしている。
- 高松町は 9 町会あるが、高老連の老人会が 2 つ無くなる。若い方にやっていただけたらいいが、年齢的に会長になる人がいない。
- ・ B 委員：きりりたちかわにも掲載されているとおり、曙・高松憲法学習会の団体企画で「日本の戦争の準備の問題を考える」を 7/4 にアトムで開催する。報道ではあまり知らされていないが、市街地でミサイル配備などが進められていて 43 兆円という莫大な予算が使われている。軍拡も 1 年間で 9 兆円となってい

る。そういった問題を考えていく学習の場なので参加者が増えたらと思う。本日配布した案内チラシは市民活動を考える会主催で講演会「市民が自由に学び、考え、表現できる社会めざして」を4/12にAIMで開催する。マスメディアや地域によって制限されている市民の学ぶ権利や表現の自由について考える機会となる。総会も開催する。よろしければご参加ください。

3. 報告事項

- ・事務局より下記について報告があった。
 - ・地運協交流会（2/14実施）について
各地運協の委員と職員が集まり、各学習館運営協議会の活動状況やまつりの取り組みについて意見交換を行った。班分けを2回行ってまとめの発表はしない形で自由に討論されていた。
 - ・学習館事業アンケート集計について
2/5、2/19フレイル予防体操は早い段階から申込みが定員に達した。講師の丁寧な指導は毎年好評で皆さん楽しく参加されていた。
 - ・施設設備ほかについて
 - ・空調設備工事の時期は7月～9月頃を予定している。各教室に個別空調を設置する。仮に全館空調が故障しても個別空調で賄える形となる。新年度に業者が決定されてから各教室の工事スケジュールを調整する。教室の貸し出しについては7月～9月の抽選予約と随時予約は一旦中止とし、工事スケジュールが確定したら利用可能な枠を開放していく予定。いくつかの団体が抽選館の変更をされている。
 - ・屋上の電気設備の更新工事を年末の時期に2日間にわたり実施する。業者によると2日間完全停電しなければならないため休館日の月曜日と翌日の火曜日で検討している。資材調達に時間がかかる見込みで工事は11月～12月頃を予定している。今後進捗状況については都度ご報告したい。日程が決定したら広報、HP、案内掲示等で広く周知させていただきたい。
 - ・施設予約システムについて
3/1より有料団体の予約がスタートした。学習館全体で窓口での現金支払いが多い状況だが、慣れてきたら電子マネー決済が今後増えていくと思われる。4月分の予約までは旧システムを使用するため、4月末までは新旧システムを並行して使用するので戸惑う方も少なくない。問合せがあった場合は丁寧に対応させていただくようにしている。5月以降は新システムのみが稼働する。
（委員より）
B委員：新しいシステムに戸惑うことがあるので、旧パスワードの使用期限などの情報を徹底して周知した方がいいかと思う。
事務局：全体での新システムの説明会は1回だけだったが、窓口やお電話で丁寧に聞き取り対応させていただいている状況。ロビー端末で一緒に操作するのが一番わかりやすいと思う。

4. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

(2) 地域活性化事業について 事務局より今年度実施済の事業と来年度事業（案）について説明があった。令和8年度地域活性化事業について新しい企画など実施したい内容があれば次回会議以降に提案していただきたい。

・ 5/31(日)文化祭作品展・地運協ワークショップについて

事務局：例年作品展の最終日に地運協ワークショップを実施しているが、来年度も同様でいいか。また昨年度の様に学生さんにも参加を依頼していくかご意見をお願いしたい。

E委員：昨年度はプレたかまつりとして、学生さんに縁日を担当していただいた。上期のプレたかまつりしか参加できない学生さんがいたので上期と下期に参加いただけるような形がいいと思う。学生さんにも伝わりやすい。

D委員：前半と後半が離れすぎているので参加していただきたい。毎年新しい学生さんが来られる。夏休みが長いため、昨年同様、プレたかまつりから参加していただく方がいいと思う。

事務局：来年度も学生さんに何か一つ出し物をお願いする形で倉持先生にご連絡をしていきたい。縁日に限らず学生さんのアイデアで決めていただくようにしたい。新年度の大学の初回授業が4月中旬でチーム分けをして4月末頃に最初の顔合わせがあると思われる。その時に大学に伺い直接学生さんにお伝えできたらと考えている。

D委員：何回か大学に行くので可能な方があれば一緒に行けたらいい。

E委員：大学に行ってお話の方が直接伝わるものがある。高松チームの学生さんは少人数になる。錦学習館チームの学生さんが多い。

B委員：前からお伝えしているが、たかまつりを地域で実施していく上で目指していることや趣旨などについて話し合っていくことが大切だと思う。子ども達に参加してもらって何を伝えていきたいか等イメージを話し合っていけば充実していけると思う。

事務局：テーマ的なものについて大枠を学生さんにもお伝えしていきたい。来月会議で具体的な内容について検討し、4月末の授業で学生さんに直接お伝えできたらと思う。

B委員：前回の地運協でたかまつりの話し合いについてお聞きしたところ、今月ということだった。作品展の参加申込メ切が本日になっている。

展示のことも考えていたが、作品展について案内、周知はあったのか。

事務局：文化祭の日程については年末より掲示や資料配布をさせていただいている。

前回のワークショップでは高松児童館の昔遊び、社会福祉協議会の地域活動紹介動画、難波副会長に工作を担当していただいた。企画内容は変更していただいても構わないと思う。ポップコーンづくり、くるりんも継続でよろしいか。

B委員：憲法の条例のクリアファイルの配布（頒布可なら1枚30円）は可能か。

事務局：確認させていただきたい。

E 委員:今日の文化祭準備会で立川女子高等学校クッキング部のお菓子販売について言われていたが。

事務局:顧問の先生にお伝えはしてあるが、新年度に入って学校行事等がはっきりしてから可能かどうか確認させていただきたい。実施は土曜になる。

E 委員:ワークショップの同じ枠組みとして、土曜はお菓子販売、日曜は縁日ということでもいいと思う。

D 委員:作品展開催中のミニ演奏会はどうなったのか。

E 委員:今日の準備会の中で初めに作品展と演奏会参加サークル合同で全体会として話をした。その後に作品展と演奏会に分かれて話し合った。

D 委員:作品展の話し合いの中で展示作品が見えづらくなるので展示のある教室内では演奏は遠慮いただきたいということだった。実習室で演奏していただけたらという意見だった。

E 委員:事務局からいただいた資料のレイアウトでは視聴覚室の廊下側の壁のスペースで BGM 的に演奏をするという前提で話していた。演奏があると人が集まってしまう可能性はあるので実習室の方がいいかと思う。昨年度は視聴覚室でミニコンサートという形で実施したので大勢の人が集まり展示作品が見られなかったという意見があった。

事務局:演奏会参加サークルの方で BGM 的に演奏してもいいという人があればご連絡いただけるようにお知らせを配布する予定でいる。いつ、どこで、時間帯を連絡いただきたいことと会場を実習室でとお知らせして募りたい。

D 委員:団体でなく、個人や少人数でのフリースタイルで演奏していただけたらと思う。

G 委員:実習室での演奏だと演奏者の方に失礼にならないかと思ってしまう。ある程度の場所をご用意した方がいいのかなと思う。

D 委員:実習室はテーブルクロスがきれいになっている。

E 委員:視聴覚室での演奏となると展示作品のテイストと演奏がマッチするかどうかということもある。そういう問題もあるので、実習室がいいかと。

事務局:実習室を休憩場所として利用される来場者のために BGM 的な演奏という形もありだと思うが、演奏会サークルの方でどう受け止めるかによる。

D 委員:生演奏は素晴らしいと思う。響きが異なる。

F 委員:確かに生音はスピーカーを通す音より断然いいと思う。生の楽器演奏を聴くのは感動的だと思う。

B 委員:演奏する会場を実習室にするのはどうか。

F 委員:机を移動できないと難しいかもしれない。

H 委員:作品展も演奏会も関係者が多く一般の来場者は少ないので工夫が必要だと思う。呼びするだけでもいいと思う。こういうことがあると知っていたらだけきっかけになる。

D 委員:作品展と演奏会のサークル同士が近くなってきて少し交流ができていいと思う。テーブルがきれいになったので呼びできると思う。

事務局:各演奏会団体に条件をお伝えして検討していただくようにする。作品展開催の時間内に実習室で小規模でということをお伝えしたい。ご賛同いただ

けるかどうかサークルの方で選んでいただきたい。

今年度の企画に沿って、各委員（工作、高松児童館、社会福祉協議会）で実施する内容について検討していただき次回会議までに事務局に報告していただきたい。ポップコーン、くるりんなども昨年同様に実施する。

- ・ 東京学芸大学連携事業について

今年度同様、5/31 プレたかまつりとして大学生に縁日等を担当していただき11月頃を実施するたかまつりの企画の検討につながっていくように事務局から大学側に依頼する。

5. その他

- ・ 第8期地域学習館運営協議会報告書（案）、感想文について
報告書の内容についてお気づきのことがあれば事務局まで連絡いただきたい。感想文は5月会議までに提出する。
- ・ 生涯学習関係職員研修会：3月19日（木）午後2時～4時、砂川学習館・講堂にて 難波副会長と事務局が出席する。
- ・ 次回の開催日について確認した。
- ・ 学校だより 第二中学校区の小中学校のおたよりを配布した。

以上